

校長室より

## 「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校  
校長 鶴飼教之

### まずは参加してみよう1 ～部活動 新1年生向け説明会～

新年度もスタートし、3週目に突入しました。身体と心が新たな環境に適應するための期間は、「3日、3週間、3か月」という法則があるそうです。今は丁度その真ん中の時期にあたります。

1年生は全く新たな環境に疲れもたまってきたかもしれません。2・3年生は新クラスの間関係の構築なども済んだ頃でしょうか？

さて、部活動では、1年生の仮入部等にぎやかになっているようです。1階ホールには、各部が工夫した勧誘ポスターも掲示してあります。いろんな部活動に「挑戦」し、可能性を広げてみてください。一つの部だけでなく、兼部も有りです。GW明け頃までには部活動も含めて二松での生活のリズムを作れるといいですね。



### まずは参加してみよう2 ～「松ぼっくり」・スタディーツアー～

1年生対象の放課後支援事業がスタートしています。この放課後の事業は「松ぼっくり」とネーミングされました。

会場となっている大学5号館2階の教室では、黙々とマイペースで自習をする人、メンターと呼ばれる大学生と一緒に学習に取り掛かる人など、人それぞれ。自分に合ったスタイルで学習習慣を身に付けられるよう「松ぼっくり」を効果的に利用してみましょう。4階の1年生共用掲示板には、大学生の紹介コーナーが設けられていました。話しやすいメンターを見つけて相談・勉強の伴走をお願いしてみても？ 夜間のオンライン活用も準備されています。まずは参加してみることが大事です。



先週末、1年生向けオーストラリア短期留学（スタディーツアー）の説明会が開催されました。募集枠を超える生徒・保護者が参加！！ 異文化体験への意欲が伝わります。「なんでも見てやろう」という精神が大事ですね。

### 授業観察 始めました



本校の教育方針は「心を育て、学力を伸ばす」。多くの皆さんが希望する大学進学を実現するためには、まずは日々の授業を大切にすることが重要です。各教科・科目ごとに先生方は丁寧に指導を進めています。受講する皆さんも真剣に取り組む、学力の伸長を目指してください。

先日、3年生の進路説明会に参加しましたが、benesseの担当者からの説明では、大学入試に出題される7割は基礎・基本、つまり教科書レベルの内容です。ここをいかに取りこぼさず、確実に得点につなげるかが合否の分かれ目といえるとのこと。

受け身の授業ではなく、自ら知的好奇心をもって、しっかりと頭を働かせていきましょう。